

千枚田を守り抜いた、偉大なる先人たちへの鎮魂の灯火 ともしび

『お田植え感謝の夕べ』

みんなで灯る 千枚田

いつ 平成21年6月6日(土)午後7時から

(雨天の時は、6月7日(日)午後7時から)

どこで 四谷の千枚田

だれが 参加していただける方(参加自由)

なにを 希望者で、千枚田の沿道を「ろうソク」で灯します。

(ライター等の点火道具をご持参ください。)

「ろうソク」で灯された千枚田を鑑賞しながら有意義なひとときを過ごしましょう。

お願い 駐車場がありません。できる限り「トコトコ」徒歩で。

それと、飲酒運転は絶対しない様に！

当日は、協力費箱を設けます。皆様の善意のご協力を！

打ち上げ花火
もあるらしい
よ 楽しみ～

こども陣太鼓も出演！

主催 連谷お助け隊



四谷の

千枚田だより



第69号

早苗田に蛇は太りて長々し
大粒の雨に打たれて代をかく

四谷 柳二

保存会、お助け隊合同作業

恒例の千枚田環境整備とお田植え感謝祭「みんなで灯そう千枚田」の準備作業が五月三十一日に行われます。連谷地区の活性化に皆んな頑張っています。心ある皆さんのご協力をお願いします。

雨上がりの千枚田(五月八日)



J A 愛知東『こども農学校』

J A 愛知東が一年間の農業体験を通じて、こども達に「食」と「農」の大切さを教えます。みんなで一緒に、ふるさと奥三河の大自然の中へ飛びだそう！をキャッチフレーズに六十五名(応募)のこども達が年十回の授業を受ける。その初めとして五月九日、保存会高橋庄一顧問のお世話で田植えが行われた。

豊橋調理製菓専門学校 田植え

昨年(2020年)に続き、豊橋調理製菓専門学校は将来プロとなる学生に食の原点である「米」が食材になるまでの過程を学ぶため、本年も四谷の千枚田で田植えから脱穀までの授業を

行う。その一環として五月十四日、田植え体験を実施した。
学校田の代かき

五月十三日、児童達十一人は学校田の代かきを行った。昼食は売店の会「棚田っ娘」の作る五平餅に泥だらけの服に味噌だらけの顔で大はしゃぎだった。



＝連谷魂はここに始まる＝

保存会役員会

五月九日、鞍掛山麓千枚田保存会総会に向けた役員会が開かれ、総会の議題などが検討された。

鞍掛山麓千枚田保存会総会

五月二十三日、鞍掛山麓千枚田保存会総会が連谷会館で開催される。課題として新潟県十日町市で開催される第十五回全国棚田(千枚田)サミット参加など諸々の議題が山積みです。大勢の出席をお願いします。

ゆるせくもない

千枚田入口下の簡易トイレは訪れる人たちに安堵感を与えている。

トイレの中には協力金箱が置いてあり結構な小銭が貯まる。その小銭を資金に芳香剤などを購入、きれいなトイレと喜ばれている。

四月のある日、その協力金箱が持つていかれてしまった。

以前にもお金だけ失敬されたことはあったが箱ごと持っていかれたのは初めてで、千枚田の百姓の好意を踏みにじる出来事であったが、それでもきれいなトイレを使ってもらおうと会長夫婦は懲りずに毎日、掃除を行っている。

そうそう、三年前の九月二十日、(舜)の軽トラからデジカメ(ニコンD70)をこっそり持っていった五十才過ぎのお母さん、良い写真が撮れたら一度、見せてもらえんかのん。

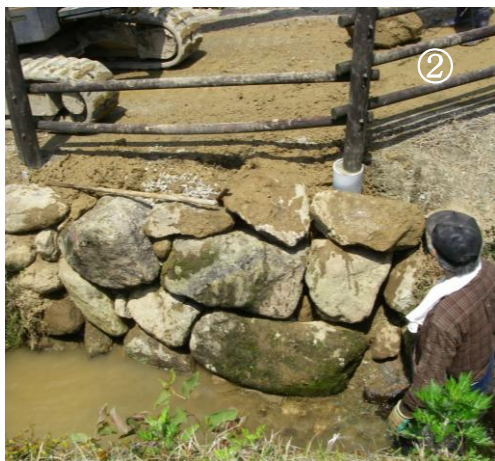
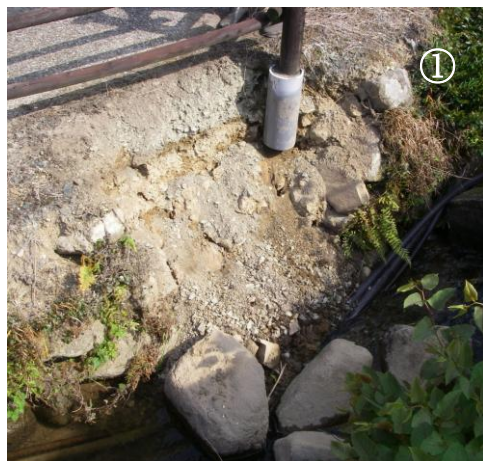
作業道(景観道)崩壊

四月二十二日の雨で作業道路二号線水車小屋下が崩壊(写真①)

このままの状態では作業道崩壊など甚大な被害が想定され一刻も早い復旧が望ましいと判断。保存会のメンバー五名の協力で見事に復旧した。(写真②)

ふるさと水と土ふれあい事業により整備されてから六、七年が過ぎ、施設のあちこちに傷みが出てき

た。早いうちの手当が望ましいが、なかなかままならない、頭の痛い問題だ。



行 平成二十一年五月十五日
鞍掛山麓千枚田保存会
文 責 小山舜二